

全国YMCAの発達支援事業



サポートクラス

ことばや対人関係の力を伸ばし
子どもたちの発達・自立を小集団で長期的にサポート



大阪YMCA	サポートキッズ (児童発達支援事業)	TEL: 06-6779-8361
	YMCA総合教センター	TEL: 06-6441-0988
	土佐堀YMCA (ウエルネス)	TEL: 06-6441-0895
	南YMCA (ウエルネス)	TEL: 06-6779-8362

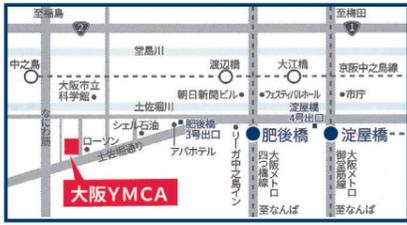
学校法人大阪YMCA
サポートクラス
〒550-0001
大阪市西区土佐堀1-5-6 大阪YMCA会館4F
TEL: 06-6441-5070

FAX: 06-6443-7544
MAIL: supportclass@osakaymca.org
<https://www.osk-yymca-intl.ed.jp/supportclass/>

大阪メトロ四つ橋線「肥後橋」駅下車3号出口から西へ徒歩約5分
大阪メトロ御堂筋線・京阪線「淀屋橋」駅下車4号出口から西へ徒歩約10分
京阪中ノ島線「中ノ島」駅下車6番出口から徒歩9分



ホームページは
コチラから



大阪YMCA サポートクラスとは？

理解力や表現力、ソーシャルスキルやライフスキルを育み、園・学校生活と自立を支えます。

限局性学習症、自閉スペクトラム症、注意欠如多動症、およびグレーゾーンの子どもたちが、個々のニーズにあわせて小グループで学びを進めます。

【サポートクラスの目標】

- 豊かな人間関係を築き、自分らしく学校生活を過ごすために必要なコミュニケーションスキルを習得します。
- 進学や就職、自立に役立つ聞く、見る、読む、書く、覚える、考えるなどの学習の土台となる力を習得します。
- 強みを見つけ、苦手なことを肯定的に受け止め、自己理解を深めます。また、自分に合った解決法も考えます。
- お互いに楽しみながら学び合う環境を作り出し、達成感や悩みの共有、友だちと出会う交流の場とします。



サポートクラスの特徴

point 1

少人数の中で互いに学び合える

- 入会検査と保護者の聞き取りをもとに、神経心理学的な観点からアセスメントを行い、ニーズを把握します。
- 個々に指導計画を考え、お子様の可能性を最大限に引き出すことのできる小グループのグループを構成します。
- ICTを積極的に導入し、わかりやすさや工夫や苦手さの軽減、将来に役立つ知識やスキルを習得します。
- クラス中の待ち時間は、似たような悩みを抱える保護者同士の語りや情報交換をする場になっています。

point 3

自立に必要なスキルを学べる

- ことばやコミュニケーションスキルが向上し、社会性が身につく、自分らしく活動できるようになります。
- 安心できる居場所だからこそ、自分のことを客観的に見ることができます。
- 早期から進学や働くことへの意識や意欲、余暇活動の過ごし方などを学ぶ場となり、社会人へのステップを踏んでいきます。
- YMCAの施設を利用したキャンプでは、野外活動の専門であるウェルネスのノウハウを活かし、サポートクラスでの学びを実践できます。

point 2

幼児から青年期まで幅広く支援

- 幼児から高校生までの長い時間をかけた一貫したトレーニングで信頼関係を築き、お子様の成長を支えます。
- 思春期や大人社会を想定した上で、早期から習得すべきことを見極め、お子様のトレーニングに役立ちます。
- 講師はお子様困った時、悩んだ時に気軽に相談できる関係性であり、時に保護者の代弁者の存在になります。
- クラスでの関わりを通じて自己肯定感を高め、生きる力を育むことや未来への希望が持てるように支援します。

point 4

指導者は専門資格保持者

- 言語聴覚士、臨床心理士、公認心理師、特別支援教育士など、発達が専門の資格保持者が指導にあたります。
- 各々の専門性や資格の強みを活かして、ことばや学習、心理など、お子様のニーズに沿って指導します。
- 指導者のスキルアップを目的とした研修を実施しています。(関西地区YMCA合同研修や指導者相互研修など)
- 指導方法に関しては、竹田契一先生のスーパーバイズと太田信子先生によるアドバイスを受けています。

プログラム一覧

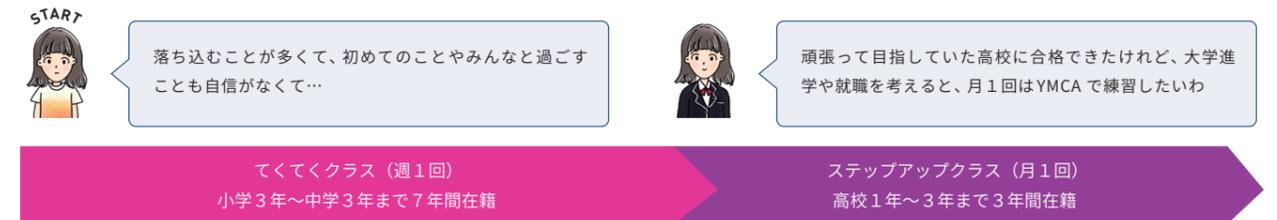
成長過程や各々のニーズ、習熟度にあわせて、幅広い学びにつながる多彩なプログラムを提供しています。

- 1 年齢や目的、頻度から様々なプログラムを選択、併用できます。
- 2 お子様成功や達成を実感できるよう、指導を工夫しています。
- 3 人と人との出会いやつながりを大切にしたい指導を心がけています。

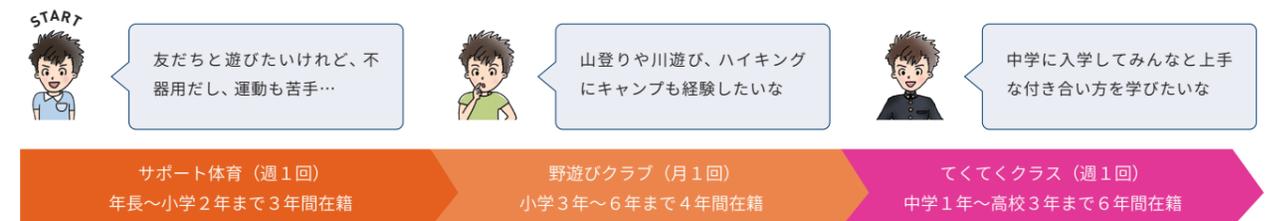
てくてくクラス	週1回	幼児	小学生	中学生	高校生	P.3へ	
自己理解クラス	月2回	幼児	小学生高学年	中学生	高校生	P.4へ	
サタデークラブ	月1回	幼児	小学生高学年	中学生	高校生	P.4へ	
ステップアップクラス	月1回	幼児	小学生	中学生	高校生	P.5へ	
ウェルネスセンター 連携プログラム	サポート体育	週1回	幼児	小学生	中学生	高校生	P.5へ
	野遊びクラブ	月1回	幼児	小学生	中学生	高校生	

参加例（プログラムは併用可能）

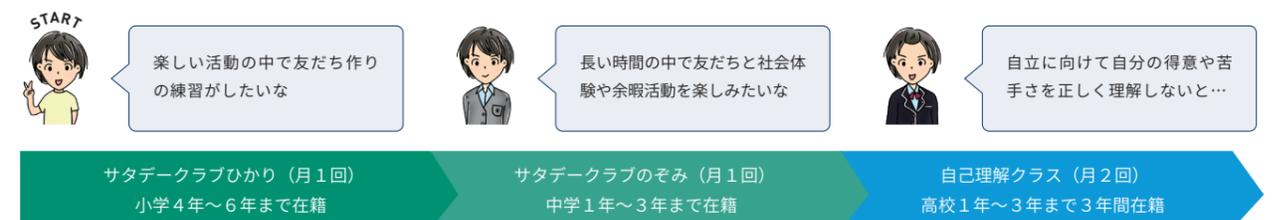
Aさんの場合



Bさんの場合



Cさんの場合



週1回

長期間かけて一歩ずつ適応する力を身につける

てくてくクラス

聞く力
話す力

見る力

読む力
書く力

記憶する力

数量概念

集中力

ソーシャル
スキル

自己理解

幼児クラス 年中～年長



- POINT 1 就学に向けて必要なスキル、順番や勝ち負けなどの基本的なソーシャルスキルを身につけます。
- POINT 2 聞く姿勢を身につけることを中心に、ことばや知識の増加、概念形成をうながします。
- POINT 3 文字学習の土台となる視覚能力の向上を図ります。工作などの作業を取り入れ、手先の巧緻性を伸ばします。

対象 幼児 年中～年長
形態 少人数指導(2～4人程度)
 小グループ構成で、ニーズやペースに合わせて指導します
開講 火曜日～金曜日 15:30～16:20
 1クラス50分/年間33回

保護者の声

- 子どもの“本人の良さ”を先生やお友だちが認めてくださったことが、自信につながったようです。笑顔でいる時間が増えました。
- 「今日は何曜日?」とクラスのある日を楽しみにしています。先生やお友だちに会えるのが待ち遠しい様子で、私も嬉しいです。
- 同じクラスの親同士で悩み事を話せて、アドバイスももらえました。悩んでいるのは自分ひとりではないと感じることができました。

クラス開始
までの流れ

9月

10月

2月

3月

4月

5月

申込受付(HP/電話)
 入会希望カードと質問紙にて現状をお知らせいただきます。

アセスメント(発達検査)
 お子様の得意・不得意を把握し、お悩みやご希望もわかれます。

クラス編成
 保護者のご希望やお子様の能力、ニーズなどを踏まえて編成します。

目標の設定
 1人ひとりの目標を踏まえてクラス目標を設定し、教材を作成します。

クラス決定通知
 クラスの曜日や時間帯などをお知らせします。

クラス開始
 ゴールデンウィーク明けより、クラス開始です。

月2回

自分のことをよく知り自分を好きになる

自己理解クラス

自己理解

考える力

感情理解

メタ認知

ソーシャル
スキル



- POINT 1 安心できる空間で、自分の良さや興味の方向を見つけていきます。
- POINT 2 他者の意見や姿を鏡として、自分を客観的に見る機会になります。
- POINT 3 自分らしく生きるために役立つ考え方や習慣を学ぶことができます。

対象 小学5・6年、中学生、高校生
形態 1グループ6名
開講 第1・3土曜日
 15:00～16:30 / 17:00～18:30
 月2回(4・8・12月は除く)

保護者の声

- 毎回、楽しそうに家を出ていきます。幅広い年齢層で視野が広がることにつながっていると思います。

月1回

仲間とともに生きる力を養う

サタデークラブ

ソーシャル
スキル

コミュニケー
ション力

集団行動

役割意識

ライフスキル

ひかり 小学4年～6年



- POINT 1 安心できる環境の中で、仲間意識の築き方を学びます。
- POINT 2 制作・調理・外での活動を通して、ソーシャルスキルを学びます。
- POINT 3 毎回、終了時には達成感が生まれ、楽しい活動の中で自信をつけます。

対象 小学4年～6年
定員 1グループ 6～8人程度
 ニーズと習得度、課題に応じて決定します
開講 第3土曜日 午後(2～3時間)
 月1回(4、8、11月は除く)

保護者の声

- 学校以外の居場所、つながりの場を持ってました。友だちとの妥協点を見つけて譲り合い目線を学び、学校生活にも役立ったようです。

のぞみ 中学生



- POINT 1 前月のプリントを見直し、自分なりに今月の目標を設定。それらを意識しながら行動し、最後に振り返ります。
- POINT 2 中学生として社会に求められる自己管理やマナーを学ぶことができる場です。
- POINT 3 あたたかい雰囲気のあるグループ活動を通じて、集団の中で自分の動きや役割の客観的な視点を意識できます。

対象 中学生
定員 20人程度
開講 第2土曜日 午後(4時間)
 月1回(4、8、2月は除く)

保護者の声

- 足並みをそろえるときと、個々のペースを尊重していただけるときのバランスがよく、緊張しすぎず、楽な気持ちで参加できるようです。

月1回

就労・自立を視野に入れ、より実践的にトレーニング

ステップアップクラス

ソーシャル
スキル

ライフスキル

コミュニ
ケーション

主体性

自立意識

就労意識



POINT
①

一般就労に役立つコミュニケーションや問題解決力を学びます。

POINT
②

自ら考え、行動し、結果を受けとめ、自分自身を見つめ直します。

POINT
③

ICTを活用し、自分自身の発言や振る舞いを客観的に振り返ります。

対象

中学生・高校生

形態

少人数指導
(1グループ8～9人程度)

開講

土曜日 14:30～16:30
17:00～19:00
第2・3・4土曜日のいずれか
月1回(4、8月は除く)/年間10回

保護者の声

●同世代の言動や考えが参考になるようで、適度な緊張感の中、学校とは違った視点で周囲を見ることができています。

保護者の声

●進学や就職に向けて学びを繰り返す中で、本人なりに特性を理解し、自分が将来、社会に出るという自覚を持つことができました。

楽しく体を動かしながら、自らの可能性を広げよう！

連携プログラム

土佐堀YMCAウエルネスセンター
TEL.06-6441-0895

サポート体育

POINT
①

トランポリンやスクーターボード、ゲームを取り入れて、安心できる環境の中で楽しく体を動かします。

POINT
②

運動を通じて、学習時の正しい姿勢の保持や話手に注意を向ける力、協調運動や手先の器用さも強化します。

POINT
③

広い体育館で仲間と思い切り体を動かすことで、学校での集団生活で生じたストレスを健康的に発散できます。

対象 年長～小学6年生

定員 25人程度

開講 土曜日 10:20～11:20
週1回



保護者の声

●トランポリンなど、学校ではない道具で体を動かすことができると楽しいようです。ゲームも参加しやすい工夫がされていて安心です。

野遊びクラブ

POINT
①

自然の中で遊びと活動し、余暇活動の充実を図るとともに、自然の楽しさや興味の幅を広げます。

POINT
②

山登りや川遊び、野外炊飯や宿泊を通じて、仲間と交流や協力、ともに助け合うことの大切さを学びます。

POINT
③

自然の中で活動しながら探求心や創造性を育み、自然や命、ルールやマナーを守ることの大切さを学びます。

対象 小学生

定員 40人程度

開講 日曜日 9:00～16:00
月1回/年間8回



保護者の声

●初めてのことが苦手でしたが、野外活動を楽しみ経験できたおかげで成功体験が増え、自分から挑戦してみることが増えました。

修了生の声



幼児年中より参加

自分に足りないスキルを身につけることができ、他人の意見などを知って、同じ内容でも色々な考えを知ることもできました。サポートクラスを卒業した後も学んだことを社会で活かすことができると感じました。

自分の弱いところをたくさん見つけることができました。そして、困ったことがあった時はこうすればいいなどの考えを与えてくれる場所だと思います。ここは一度通ってみるべきだと思います。



小学1年生より参加



小学3年生より参加

社会に出た際の対人関係で、人といかに上手く付き合っていくかなどを学習する場所でした。通う前と比べてクラスメイトともめることが減り、安定した学校生活を送ることができました。

クラスに通ってみて、最初は知らない人とは会話ができなかったけれど、色々な人とコミュニケーションを少しずつとれるようになってきて、知らない人と話せるようになって、とても役立っています。



小学5年生より参加



小学1年生より参加

最初は通うことの意義をあまり見だせていませんでした。しかし、社会生活のために絶対に学校では教えてくれない大切なことを教えてくれる場所だと思っています。クラスは楽しいと思え、社会生活に自信が持てるようになるクラスだと思いました。

ぼくは社会に出るときに必要な「何か」を学ぶことができました。具体的に言うと、ぼくは昔、他人と関わるのがあまりなく、1人であることが多かったのですが、ここに来てからは他人と話すことも増え、それを学校で活かすことができました。



幼児年長より参加

充実の保護者サポート



ペアレント・トレーニング

土曜日：午後(2時間) 年8回
保護者対象の連続講座。「もっとゆとりを持って子どもとかわりたい」と願う保護者の方にお勧めです。子どもへの対応を見直し、親子間のよりよい関係を築くことを目指します。子どもの行動を観察するコツを学び、本当の気持ちや行動の理由を見つけられます。



サポートグループ

年2～3回、保護者向けの勉強会を行っています。
【実施内容・例】
●家庭で取り組めるソーシャルスキルトレーニング
●思春期の子どもへの対応について
●中学卒業後の進路について
●親が子どもに伝える性教育について など



研修・講演実績

発達に精通した講師の専門性を活かし、学校の教員研修や巡回相談、講演会、大学への講師派遣などを行っています。
●小中学校の教員研修
●教育委員会主催の研修会や講演会
●大学への講師派遣
●公的機関主催のペアレントトレーニング など

かけがえのない命 自己肯定感をもって豊かな人生を



サポートクラスの子もたちに出会って約30年。子どもたちの外から見えない困り感や独特の考えに触れるたびに、私の感性は揺り動かされました。そこでご家族の声を聴かせていただきながら、体育、相談機関、学校など多くの「場」を創ってきました。安全で適切な環境と関係性で、子どもたちが大きく伸びること、「自分がかげがえのない存在である」ことに気が付くと、自己肯定感を持つことを実感しています。幸せで豊かな人生を送る力をYMCAで育てます。

ディレクター／発達支援事業部責任者／特別支援教育士
鍛治田 千文